

食味が良く着色の優れるリンゴ中生品種「秋映」の生態と果実特性

[要約] 「秋映」は、県北部で9月下旬～10月上旬に成熟する着色が容易な品種である。果実は、糖度13.8%、糖酸比が40と甘酸適和で果汁も多く、シャキシャキとした歯ごたえで、収穫後は室温で20日間程度日持ちする。

茨城県農業総合センター 山間地帯特産指導所	成果 区分	普及(情報)
-----------------------	----------	--------

1. 背景・ねらい

本県のリンゴ栽培は、温暖地での栽培である上、近年気温上昇の傾向にあり、中生品種において、果肉の軟化や着色不良がみられる。そこで、果実品質の優れた中生品種に関して、生態と果実特性を明らかにする。

2. 成果の内容・特徴

- 1) 開花期は、「陽光」「ふじ」とほぼ同時期である(表1)。
- 2) 収穫盛期は、10月1日前後となり、「陽光」よりも20日程度早い。満開後成熟に要する日数は、160日前後である(表1)。
- 3) 果実重は300g程度で、果皮色は濃赤色～暗赤色で「陽光」に比べて着色が濃く、果形は円～円錐形である(写真1、表1)。
- 4) 反射シートなしでも、9月下旬には果実全体が濃赤色に着色する品種である(表1、2、写真1)。
- 5) 果肉の硬さは「ふじ」と同程度あり、果汁は多く、完熟すると蜜入りする(表1、2)。
- 6) 糖度は13.8%、酸度は0.35%、糖酸比は40程度となり甘酸適和である(表1)。
- 7) 収穫後は室温で21日、4℃で60日前後日持ちする(表1)。
- 8) 消費者による評価では、食感はやや硬く、酸味はやや強いと感じる傾向が見られ、食味は普通～良いと評価された。(表3)。

3. 成果の活用面・留意点

- 1) 9月下旬から収穫できる中生種として、県内リンゴ産地に適用できる。
- 2) 「秋映」は着色が先行する品種であるため、食味を加味して収穫を行う。10月下旬まで樹上に置くことはできるが、酸度と硬度の低下、ワックスの発生が見られる。
- 3) 果面のさびは、梗あ部(果実上面)に多く見られ、特に樹勢の弱い樹では多く発生する。
- 4) 摘果剤(NAC剤)に対する反応が敏感であるので、混植園ではかからないように注意する。
- 5) 収穫前落果は、年により、園地により見られることがある。
- 6) 「ふじ」、「つがる」及び「王林」との交雑和合性は相互にある。
- 7) この品種は、1981年に長野県の小田切建男氏が「千秋」に「つがる」を交配したものであり、1993年3月に品種登録された。苗木は市販されている。

4. 具体的データ

表1 「秋映」の生態と果実品質

(平成11~19年平均)

品種名	樹齢	台木	満開期	収穫盛期	満開から 収穫まで	果実のさび 発生程度	心かび 発生程度	果皮色 指数
秋映	14年	M26/マルバ	4月26日	10月1日	158	+	-	6.0
陽光	26年	マルバ	4月27日	10月19日	174	++	-	5.2
ふじ	29年	マルバ	4月28日	11月10日	196	+	±	5.3

品種名	果実重 g	硬度 ポント	糖度 %	酸度 %	糖酸比	果汁の 多少	蜜の 多少	日持ち日数 室温	日持ち日数 4
秋映	292	15.1	13.8	0.35	40	多	少	21日	60日
陽光	351	14.2	13.4	0.30	45	多	なし	21日	30日
ふじ	333	15.2	15.5	0.42	37	多	多	30日	120日

注) 1. 樹齢：平成19年次 2. 果実のさび：なし(-)、少(±)、中(+)、多(++の4段階
 3. 心かび：なし(-)・少(±)・中(+）・多(++ 4. 果皮色指数：ふじ用CC(表面色)1淡~6濃
 5. 糖酸比：50以上は甘味が酸味を上回る、30~50は甘酸適和
 6. 果汁の多少：少・中・多の3段階 7. 蜜の多少：なし・少・中・多の4段階
 8. 日持ち日数：収穫期より食用可能な限界までの期間

表2 「秋映」の果実品質の変化

(平成18~19年)

	採取日	満開後 日数	1果重 g	糖度 %	酸度 %	糖酸比	硬度 ポント	蜜入り 指数	デンプン 指数	果皮色 指数
平成18年	10月4日	156	299	13.2	0.38	40	15.2	1.6	1.9	6.0
	10月20日	172	-	13.8	0.35	39	15.4			6.0
	10月31日	183	329	14.0	0.31	45	14.6	2.4	0.0	6.0
平成19年	9月27日	150	284	13.3	0.29	45	16.5	1.0	2.2	6.0
	10月4日	157	319	13.2	0.28	47	15.5	1.0	1.7	6.0
	10月11日	164	328	13.8	0.26	54	15.6	1.0	1.0	6.0
	10月18日	171	312	13.1	0.26	50	14.2	1.4	0.9	6.0
	10月24日	177	331	13.4	0.23	57	13.1	1.6	0.8	6.0

注) 1. 14年生/M26/マルバ(19年次樹齢)より、H18は5果、H19は30果(10果×3樹)を調査
 2. 蜜入り指数：果実を横断して観察し、1無~5大の5段階
 3. デンプン指数：ヨード反応の呈色部面積により、0完全消失~5完全呈色の6段階
 4. 果皮色指数：ふじ用CC(表面色)1淡~6濃

表3 「秋映」に対する消費者の評価

評価項目	甘み	酸味	食感	外観	総合
平均値(標準偏差)	3.5 (0.8)	3.2 (1.0)	3.7 (0.8)	3.6 (1.1)	3.8 (0.7)

<評価基準> ・ ; 1少~5多、 ; 1軟らかい~5硬い、 ・ ; 1悪い~5良い

<調査方法> 1. 実施日：平成19年10月6日(大子町りんご祭り)、10日(当所現地検討会)
 2. 回答者：132名(20~70歳代男女) 3. 調査には前日収穫した果実を用いた。
 4. 回答方法：「秋映」を試食し、 ~ について<評価基準>により回答する。



写真1「秋映」



写真2 果実上面(左; さび多、右; さび少)

5. 試験課題名・試験期間・担当研究室

リンゴ優良品種選定試験・平成13年~平成20年・山間地帯特産指導所